

施策評価調書(24年度実績)

施策コード Ⅲ-5-(2)

政策体系	施策名	県民生活の情報化推進	所管部局名	商工労働部	長期総合計画頁	141
	政策名	情報通信基盤の整備とIT化の推進	関係部局名	商工労働部、総務部、企画振興部		

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③	④
取組項目	電子自治体の基盤となるシステムの構築・運用	ITを活用した行政サービスの向上や県民と行政の協働	県民の情報活用能力の向上	情報セキュリティ対策と個人情報保護の推進

【Ⅱ. 目標指標】

指 標	関連する取組No.	基準値		24年度			25年度	27年度	目標達成度(%)					
		年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値	目標値	25	50	75	100	125	
i	電子申請届出件数の割合(%)	①	H16	0.4	37.6	46.9	124.8%	42.6	52.6					
ii	県庁ホームページの全アクセス数(千件/年)	①	H16	13,158	17,900	15,903	88.8%	19,330	22,600					
iii	県民安全・安心メール登録者数(人)	①	H20	4,825	20,000	18,848	94.2%	24,000	30,000					

【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等			平均評価	
i	達成	システム更改後約4年を迎え、操作研修の実施等によりシステム(業務の効率化)が職員に浸透するとともに、新たに電子申請対象手続きを追加するなど対象手続きを見直したことにより、目標を達成できた。			概ね達成
ii	達成不十分	ホームページのアクセス数は増加しているが、目標値に届いていない。トップページ改修等、利便性向上に向けて取り組む。			
iii	概ね達成	24年度の防災士養成や九州北部豪雨、PM2.5などの自然災害等により登録者が増加傾向にある。今後は、学校現場や福祉施設管理者等の登録促進を図る。			

【Ⅳ. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・県庁内の情報共有データベースシステム(めじろんDBシステム)により、県庁内の情報共有を促進した。
②	・平成23年9月からツイッターを開始し、HP・新聞・ラジオ等により広報を実施。平成25年3月末時点でフォロワー数は2,901人と、順調に増加している。
③	・情報コミュニティーセンターでの研修等により、情報弱者である高齢者や障がい者に対する、情報活用能力の向上、情報格差の解消に寄与するNPO法人やITリーダーの育成が図られた。 ・中山間地域の高年齢者を対象にIT講習会を15地区延べ71回実施し、地域の情報リテラシーの向上と生き甲斐づくりを促進するビジネスモデルの構築を図った。
④	・職員に対し情報セキュリティの研修を行い、情報セキュリティの確保と個人情報の適正な取扱いの確保を図った。

【Ⅴ. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(24年度事業)	事業コスト(千円)	25年度の実施状況	主要な施策の成果掲載頁
①	電子申請等受付システム構築事業	31,418	継続	154
③	地域コミュニティ情報化推進事業	21,685	継続	155

【Ⅵ. 施策に対する意見・提言】

○第2回「安心・活力・発展プラン2005」推進委員会(H24.10)
・今後さらにネット社会が進むと見られることから、高齢者のネットトラブルなどの問題が顕著になると考えられ、安心・安全対策を検討してもらいたい。

【Ⅶ. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
B	<ul style="list-style-type: none"> ・電子申請について、法人向け様式の電子化の移行を関係部局と推進する。 ・電子申請のうち、簡易申請機能の利便性を研修や広報により広く浸透させ、手続き・申請件数の拡大を図る。 ・県ホームページのトップページ改修等、わかりやすいホームページ作成に取り組む。 ・毎年度実施しているホームページ操作研修を通じて、わかりやすく、アクセシビリティに配慮したホームページ作成を徹底する。 ・県公式twitterのフォロワー拡大を目指す。